# ノンターゲット解析でbin幅に小 さい値を入力できない場合

"許容誤差またはビニング幅の設定が不正です。 大きい値を設定している場合は、MS範囲より小さい値にしてください。 小さい値を設定している場合は、スペクトルのサンプリング間隔より大 きい値にしてください。"

のエラーが出る

### 以下のエラーメッセージが表示されます



### サンプリング間隔の確認の仕方



#### ファイルパラメータ

ファ	イルパラメータ	サ	トンプリン	グ間隔の値を	を確	寵認できます	-	×	
I	MDXファイルリスト	ファイルパス							
	Screening_ae0096_0007_1A1.imdx	C.¥Users¥yamac¥Dropbox (株式会社島津製作所)¥Yamaguchi data¥demo data etc¥DemoData¥IMDX¥Screening ae0096 0007 1A1.imdx							
		ファイルパージョン Version 1.00.00							
		測定パラメータ			変換パラメータ				
		No. Name	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Value	No.	Name	Value		
		1 装置名	4		1	入力データタイプ	imzML Processed		
		2 測定開	開始日時		2	出力データタイプ	プロファイル(セントロイドから計算)		
		3 ユーザー	名		3	元ファイル名	ae0096_0007_1A1_new.imzML		
		4 サンプル	しID/サンプル名		4	参照画像ファイル名			
		5 前処理	2		5	元ファイルの開始m/z	131.99048		
		6 マトリッ	ウス		6	元ファイルの終了m/z	1160.81421		
		7 コメント			7	ノイズカットしきい値			
		8 検体採	和日						
		9 動物種	Ē			サンプリング間隔/ピーク幅	0.1		
		10 齢			10	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	AL 90		
		11 性別			4.4	没来成法工	TOC用の没度は法工	~	
	しかしながら、	サンフ	プリング間	隔が表示され	hz	らかどうかは	:データファ	イルに依存します	
		14 領域No	0	1					
		15 ピッチ X	< · ·	1.0[um]					
		16 ピッチ Y	(	1.0[um]					
		17 極性							
		18 開始m	/z	131.99048					
		19 終了m,	/z	1189.19048					
		20 データ点	5数(X)	4[points]					

# Bin幅の設定を変更することも可能です

データ行列の設定	×
解析方法 ターゲット ノンターゲット Libivia 0.000 % V	
m/z範囲 () 自動 () 手動 10.00000 - 1000.00000 Da ファイル範囲を設定	
詳細設定	×
○ ppm m/zの平方根 (m/zが500のときの許容幅を指定)	
OK ++7/2	IL D
ОК *	รงวยม

#### もしくはIMDX コンバーターでビンサイズ を指定できます。

入力 KBD/imzML/analyze	ш	л імдх	
रू <i>न-9</i>	出力データ		
フォルダ: C:¥Users¥yamac¥Dropbox (株式会社島津製作所)¥Yamaguchi_data¥Python_codes ファイル名: 🧰 2019100101.imzML ビクセル数: 6(2, 3)	フォルダ: 🧧 C:¥Users¥yamac¥Dropbox (株式会社島津製作所)¥Yamaguchi_data¥Python_codes ファイル名: 2019100101		
ピッチ: 10.0, 10.0 [um]	変換パラメータ		
測定範囲: m/z 1.001811385 - 4999.947265625 m/z: Processed 「ファイリレ	m/z範囲 ② 全範囲 (変換時に自動計算) ③ m/z 5 - 4999.947265625	賃量補正 ☆ ビーク設定	
0 57PJ1K	וראל	強度値補正 TOF用の強度値補正	
清画像 フォルダ: ファイル名:	<ul> <li>なし</li> <li>指定割合以下をカット</li> <li>10 %</li> </ul>	サンブル情報	
ブルビュー:	サンプリング間隔	マトリックス: 不明 🗸 🙊	
		変換リストに追加	
المراج المراج			
<ol> <li>入力ファイル名 測定範囲 出力先フォルダ</li> </ol>	出力ファイル名	m/z範囲	

### "手動"で"数値を入力してください

ファイル 変換リスト ヘルプ	IMDX Co	onverter	_ Ø	
入力 KBD/imzML/analyze		出7	ђ імдх	
<b>対象データ</b> フォルダ: C:¥Users¥yamac¥Dropbox (株式会社島津製作所)¥Yamaguchi_data¥Python_codes ファイル名: <u></u> 2019100101.imzML ビクセル数: 6(2, 3) ビッチ: 10.0, 10.0 [um]		出力データ フォルダ: C¥Users¥yamac¥Dropbox (株式会社島津製作所)¥Yamaguchi_data¥Python_codes ファイル名: 2019100101		
測定範囲: m/z 1.001811385 - 4999.947265625       m/z:     Processed       フロファイル     フロファイル       セントロイド     セントロイド		m/z範囲         全範囲(変換時に自動計算)         m/z       5         m/z       5         ノイズカット         なし         指定割合以下をカット         10         *         サンプリング間隔         ● 春動         ● 香動         ● 新         0.01         0         ダウンサンプリング	登 度 値 補 正	
変絶りスト			変換リストに追加	
No.         入力ファイル名         測定範囲         出力	1先フォルダ	出力ファイル名		
			ロンパート実行	



🔛 ファイル 変換リスト ヘルプ	IMDX Co	onverter	_ @ ×	
入力 KBD/imzML/analyze		出;	ђ імдх	
<b>対象データ</b> フォルダ: C.¥Users¥yamac¥Dropbox (株式会社島津製作所)¥Yamaguchi_data¥Python_codes ファイル名: <u></u> 2019100101.imzML ビクセル数: 6(2, 3) ビッチ: 10.0, 10.0 [um]		出力データ フォルダ: C:¥Users¥yamac¥Dropbox(株式会社島津製作所)¥Yamaguchi_data¥Python_codes ファイル名: 2019100101		
測定範囲: m/z 1.001811385 - 4999.947265625 m/z: Processed ・ プロファイル ・ セントロイド		変換パフスータ m/z範囲 ● 全範囲(変換時に自動計算) ● m/z 5 - 4999.947265625 ノイズカット	質量補正 →  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	
* 詳細設定 で数	×	<ul> <li>なし</li> <li>指定割合以下をカット</li> <li>10 %</li> <li>サンブリング間隔</li> <li>自動</li> <li>● 手動</li> <li>0.01 Da</li> <li>ダウンサンブリング</li> </ul>	サンブル信報       極性:     不明       マトリックス:     不明       コメント:	
▼ ppm <sup>変</sup> m/zの平方根(m/zが500のときの許容幅を指定)		出力ファイル名	※決リ人トに追加     「     「     「     「     「     「     「     「     」     「     」     「     」     「     」     「     」     「     」     「     」     」     「     」     」     」     」	
ОК	キャンセル		📄 コンパート実行	